就しいが農場保護地域が

スタートします

高 齢 者 基本健康診査の受診、 要介護認定の申請 保健師の訪問などを実施 (非該当になった人) 要支援・要介護状態になる 要支援1~2 要介護1~5 おそれのある人の選定 地域包括支援センター 居宅介護支援事業所 (介護予防ケアプラン作成) (ケアプラン作成) 地域支援事業 介護予防給付 介護給付 介護予防訪問介護、介護 訪問介護、通所介護、施 筋力トレーニング、水中運 設サービスなど 動教室、閉じこもり予防サ 予防通所介護など ービス、訪問サービスなど

- も室、 般り 向子水

践予方毒音、、 、水中運動教室、閉じこ り予防事業など の予防事業など

般向け

防講演会、

高齢者筋力ト

介護予防に重点をおいたサー ビスが始まります

要介護認定を申請し、

要支援

が中心となって介護予防ケアプランを作成します。用することになります。どちらのサービスも地域包括支援センター定された人は、新たに創設された地域支援事業の介護予防事業を利の介護予防サービスを利用することになります。また、非該当と認 することになります。また、非支援1~2と認定された人は、

> に取り組んでもたから生涯を通じて 今年度から新しく取り知りを表す 元気なうた 介護予

介護保険

の結果非該当になった人や、生活機能の低下により介護がを対象に介護予防事業を行います。また、元気な高齢者を中心に、要介護状態になる恐れのある高齢者をある高齢者を表して、要介護がよりでは、要介護状態になる恐れのある高齢者や、要支援1 この事業では、更 を目的としています。組んでもらうように 要介護認定

・要支援、要介護状態になるけの介護予防事業を実施する事業

被保険者証の有効期限が介 をれました。これに伴い、本されました。これに伴い、本 等3月末が有効期限となって いた被保険者証は全て郵送に いた被保険者証は全て郵送に いた被保険者証はついては、各 自で適切に処分してください。 自で適切に処分してください。 自で適切に処分してください。 事しい被保険者証は、記載 内容に変更がない限り、生涯 にわたり利用しますので、裏

。各前にて本止介

住宅の改修も4月から事前 申請の場合に限り、保険給付 された場合、改修内容として された場合、改修内容として された場合、改修内容として は該当するものであっても保 保険者証について

「住宅改修」 ジャ 保険給付 なり の指定を受けた事 とい合わせください。 がら購入した場合に はりました。指定を受 はりました。指定を受 はいました。指定を受 は、ケアマーまたは市介護保険 い合わせくださ 61

室にお問 た事業所の 保険者(長門市)

保険制度を運営し、サー ビスを整備します。要 介護認定も行います。

介護報酬の支払(費用の9割

地域包括支援センタ

高齢者の相談対応や支援を行 い、介護予防ケアマネジメン トや権利擁護、虐待防止を進 めます。

ケアプラン作成 総合的な支援

相談

サービス事業者

指定を受けた社会福祉 法人、医療法人、民間 企業、非営利組織など が在宅サービスや施設 サービス、地域密着型 サービスを提供します。

サービスの提供

保険証の交付 要介護認定結果の通知

> 保険料を納付 要介護認定の申請

利用料の支払

被保険者 (40歳以上の人) 新しい介護保険のしくみ

第1号被保険者

65歳以上の人で、日 常生活において介護 や支援が必要と認め られた場合に、サー ビスが利用できま す。

第2号被保険者

40~64歳の人で、 老化が原因とされる 病気で、介護や支援 が必要と認められた 場合にサービスが利 用できます。

地域包括支援センターは、アマネージャーが中心となって、高齢者の介護予防などにて、高齢者の介護予防などにて、高齢者を見守ったり、心身の高齢者を見守ったり、心身のよ態に合わせた総合的なサービスを提供します。 一護保険はみんなで支え 保険料を納め、介護が必要と 保険料を納め、介護が必要と 保険料を納め、介護が必要と との高齢者からの相談窓口と との高齢者からの相談窓口と との高齢者からの相談窓口と との高齢者からの相談窓口と との高齢者からの相談窓口と との高齢者からの相談窓口と セ高とな利とて上え

NAGATO 2006.4.1

このほか改正された主なもの

品の支給、「食」の満たする

の自立支援

その他(

ループ

支援事業など

(特定の要件を

人に実施)

大裏涯載

室の開催、 介護予

ループを無理の手防教

な 品 どの

特定福祉用具の購入」

高齢障害課介護保険室

5

から特定福祉用具販売